

令和5年度（通期）
指定管理施設管理運営状況報告書

施設担当課： 市民自治 部 まちづくり 室 生活環境 課

1. 基本情報

403

施設名	伊丹市営斎場		
施設の設置目的	葬儀施設の貸与及び火葬業務		
伊丹市総合計画（第6次）における関連施策	政策大綱： 環境・都市基盤 施 策： 環境保全 実施施策： 環境美化と公衆衛生の向上		
指定管理者の名称	株式会社 五輪 (団体の住所又は所在地) 富山県富山市奥田新町1-2-3		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	公募	平成 31 年 4 月 1 日 ～ 令和 6 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	火葬炉稼働率 (単位： %)	
	指標の意味	年間最大火葬件数に対する年間火葬実績件数	
	今年度の目標値	83	今年度の実績値 95

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	R元	R2	R3	R4	R5 (上期)	R5 (通期)
	火葬件数	1,290	1,717	1,803	1,890	2,043	1,008	2,059
	第一式場 (件数)	4	5	12	0	16	12	19
	第二式場 (件数)	1	13	7	1	3	0	0

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 経費情報

	区分		令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)	3ヵ年 平均
収入	使用料収入		0	0	0	0
	事業収入		0	0	0	0
	その他		0	0	0	0
	指定管理委託料		48,219	51,844	50,402	50,155
	①合計		48,219	51,844	50,402	50,155
支出	維持 管理	光熱水費	12,866	18,435	16,591	15,964
		清掃等委託料	4,950	5,252	5,238	5,147
		土地建物賃料	0	0	0	0
		修繕料	0	762	391	384
	運 営	人件費	25,300	25,300	25,300	25,300
		事業等経費	778	944	1,097	940
		その他	1,810	1,789	1,718	1,772
		指定管理納付金	0	0	0	0
		②合計		45,704	52,482	50,335
純収支（①－②）		2,515	△ 638	67	648	

施設の管理運営に係る実質経費 (市の負担) ※ <単位:千円>		H30	R元	R2	R3	R4	R5
	市の収入	18,791	23,217	23,805	25,505	27,609	29,543
	(内、使用料収入)	18,791	23,217	23,805	25,505	27,609	29,543
	市の支出	63,267	62,921	63,826	83,331	88,101	77,229
	(内、指定管理委託料)	45,855	47,505	46,756	48,219	51,844	50,402
実質経費 (歳出-歳入)		44,476	39,704	40,021	57,826	60,492	47,686

※施設建設・大規模改修等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目		(具体的内容)	評価結果			
			指定管理者自己評価		施設担当課評価	
			評価	特記事項	評価	担当課所見
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的の実施し、常に清潔に保たれているか。	A	委託業者の業務水準が下がらないように仕様書に準じた業務の遂行実施。	A	施設内が常に清潔に保たれている。備品についても台帳を整備し、斎場という特殊な業務を厳粛・的確に実施している。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	A		A	
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B		A	
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	B		B	
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B		B	
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	B	職員能力向上を目的とした都度の技術研修（業務研修含む）令和5年8月15日 令和6年2月14日	B	効果的・効率的な職員配置、人材育成、有資格者の配置を行っている。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	B		B	
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B		A	
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	緊急時に備えた研修を実施しマニュアルの共有化	A	緊急時に備え積極的な取り組みを行っている。
		避難訓練を実施しているか。	B		A	
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	B	遺族へのアンケートの実施（4月、10月）対応マニュアルを作成し、共有した。	B	苦情・トラブルもなく、適切・迅速に業務を行っている。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	B		A	
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	A		A	
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	B		B	
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	B	事業計画通り実施している。	B	説明責任を果たし、丁寧な対応に努めている。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	B		B	
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	個人情報を格納したUSBメモリの管理徹底	B	死亡者の個人情報を取り扱うため、適切な情報管理を行っている。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B		A	
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	—		—	
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B	計画に準じた経理処理を適正に処理している。	B	市と協議し、適切に収支管理を行っている。
		経理処理は、適切に行っているか。	B		B	

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「—」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	
総合評価	接遇・対応についての評価も高く、斎場運営・火葬業務という特殊な業務を厳粛・的確に実施している。
B	

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝非常に良好である又は非常に成果があった。

「B」＝取組状況の水準が普通である。

「A」＝良好である又は成果があった。

「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】令和5年4月1日～30日、10月1日～31日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	とても立派な斎場で、スタッフの方々のご対応も本当に素晴らしく、大変満足しました。ありがとうございました。	令和6年度より1日あたりの火葬数を6体から7体に増加させる
回答者数		
101	逝去後5日目に火葬とかなりの日数を待機することになり設備の増強を願います。	

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置